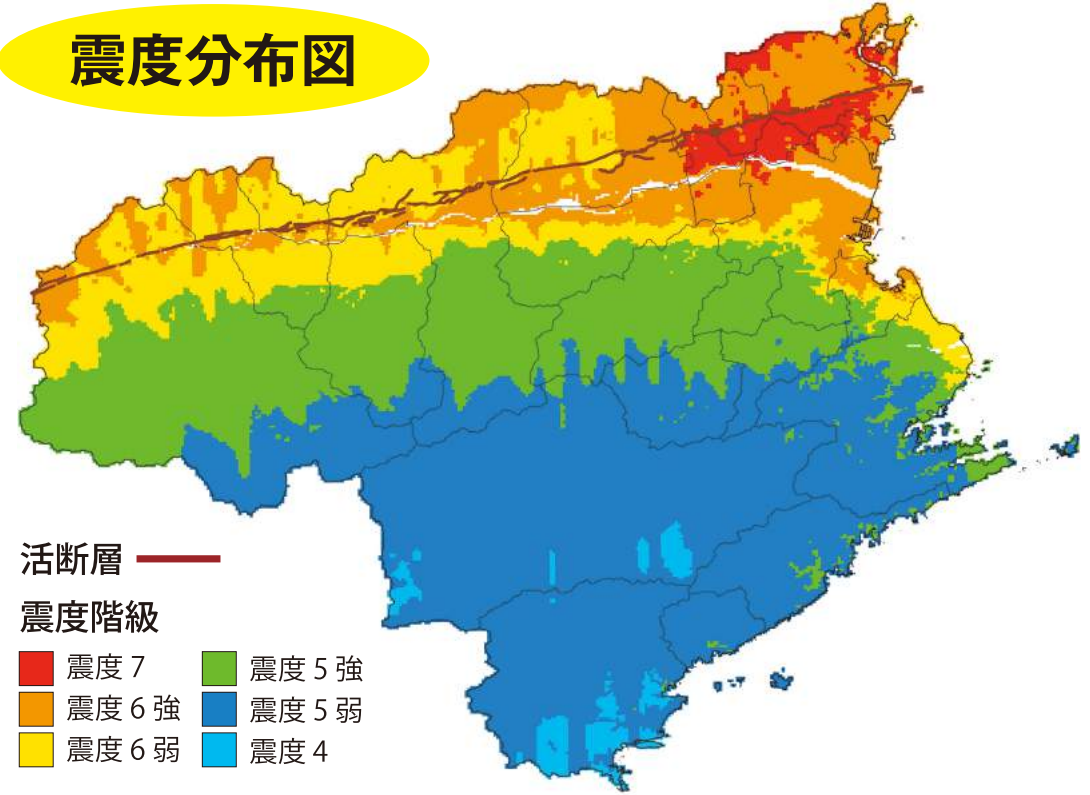




発行：徳島県経営戦略部秘書課
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 TEL088-621-2020 FAX088-621-2823
人口744,163人 男354,611人 女389,552人 世帯数308,252世帯 [2017年8月1日現在]



中央構造線・活断層地震 被害想定

地震から命を守るために。

国内最大級の活断層である「中央構造線断層帯」を震源とする直下型地震は、発生確率が低い(今後30年以内でほぼ0.4%)と言われていますが、昨年、「熊本地震」(30年以内の発生確率ほぼ0.9%)、「鳥取県中部地震」(未知の断層)が相次ぎ発生し、過去の常識にとらわれない地震対策が必要となっています。そこで徳島県は、大規模な直下型地震が発生した場合への対策を県民の皆さんと積極的に進めるため、今年7月「徳島県中央構造線・活断層地震被害想定」を公表しました。自分自身でできることから始めて、「自助・共助・公助」の絆づくりを一層深めながら、地震に備えましょう。

南海トラフ巨大地震と中央構造線・活断層地震の2つの地震リスクへの備えを。

徳島大学 環境防災研究センター長 中野晋さん

中央構造線・活断層地震などの直下型地震も近づいている。近い将来の発生が予測されている南海トラフ巨大地震のほかに、県民が頭に入っている。徳島県は、南海トラフ巨大地震と中央構造線・活断層地震の2つの地震リスクへの備えを。南海トラフ巨大地震は、最大震度7を想定している。中央構造線・活断層地震は、最大震度6を想定している。南海トラフ巨大地震は、最大震度7を想定している。中央構造線・活断層地震は、最大震度6を想定している。

耐震化や火災対策など地域ぐるみで防災準備を

災害対策の基本は「災害を知る」ことです。南海トラフ巨大地震と比べる。直下型地震は発生から揺れまでの時間が短く、緊急地震速報が届く前に揺れ始めるケースも考えられます。揺れと同時に身構えられ、揺れと同時に重要なものを手に取らなければなりません。

注意してほしいのは、地震の発生源となる活断層は、中央構造線断層帯以外にも全国各地に分布しているということです。また発生している活断層も、震源地が予測されていない活断層も数多くあります。今、県が発表した被害想定は、未知数であることが多く、防災準備を高めることが最重要です。まず住宅の耐震化や家具の固定などは大丈夫ですか。県では全国に先駆けた耐震改修の補助制度が設けられていますので、それぞれの市町村に問い合わせてください。

揺れを感じし電気を遮断する「感震ブレーカー」

死者ゼロの実現を目指す！〈被害軽減効果〉

耐震化を加速!

建物の耐震化は、被害軽減効果が高く、命を守る最大の予防策として推進!

揺れ	2,860人	揺れ	310人
火災	560人	火災	30人
急傾斜	20人		
合計	3,440人		

死者数が9割以上減

耐震化100%

- 耐震改修
- 簡易改修
- 耐震シェルター
- 住替え

更なる対策の推進

「国土強靱化地域計画」や「地域防災計画」をはじめとする計画を強化し、さまざまな対策を強力に推進!

「自助・共助・公助」による絆づくり

揺れから守る

- 家具転倒防止
- 避難所の耐震化や天井等の安全対策

火災を防ぐ

- 感震ブレーカー設置等による出火防止対策
- 住宅密集地の解消による延焼防止対策
- 耐震性貯水槽の整備促進

助かった命をつなぐ

- 防災教育推進による防災意識の向上
- 避難所のQOL(生活の質)の向上
- 円滑な物資輸送体制の確立
- 応急仮設住宅用地の確保
- ICTを活用した避難者の確認

揺れ 0人

火災 0人

急傾斜 0人

合計 0人

死者数・建物全壊棟数(最大ケース)

死者数	3,440人	全壊棟数	63,700棟*
●揺れ	2,860人	●揺れ	44,400棟
●急傾斜地	20人	●液状化	430棟
●火災	560人	●急傾斜地	180棟
		●火災	18,700棟

*百の位で処理 冬18時を想定

徳島県立防災センター

みんなで学び、災害に備えよう

県立防災センターでは、中央構造線・活断層地震や南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備えるための出前講座や、家具固定の展示などを行っています。地域の自治会や事業所、ご家族の皆さんなどで、防災について学ぶ場として、ぜひご利用ください。

所在地：板野郡北島町鯛浜字大西165
TEL088-683-2100 FAX088-683-2002

●お問い合わせ先 とくしまゼロ作戦課 TEL088-621-2710 FAX088-621-2849 ●詳しくは 安心とくしま 検索

あわっ子文化大使通信

あわ文化を次の世代に伝承し、徳島の魅力を県内外に発信する「あわっ子文化大使」のレポートです。

にゅうほ じんじや **乳保神社のイチヨウ**

●あわっ子文化大使リポーター 上板町立上板中学校 山口 向日葵

「えっ!こんな所に!?」上板町の田園風景にだけこんで、国の天然記念物(1944年11月7日指定)の「乳保神社のイチヨウ」があります。一説によれば、鎌倉時代の承久の乱で、この地に流された鳥羽上皇の乳母をまつた神社だと言われています。この境内にある御神木のイチヨウは、高さ30m、幹回り約12mもあり、樹齢800年~1000年と推定され、徳島県内のイチヨウの中でも一番長寿とされています。このイチヨウには乳の形に似た気根ができており「乳イチヨウ」とも呼ばれ、そこから「乳保神社」と呼ばれるようになったそうです。古くから、母乳の出が良くなるようにと願う女性や、子どもの健やかな成長を願う多くの人が参拝

落雷や台風などの災害に遭いながらも、その度に回復し、毎年秋には見事な紅葉を見せてくれています。私は、力強く美しい「乳保神社のイチヨウ」が大好きです。ぜひ皆さんも訪れてみてください。

皆さんからのご意見・ご感想をお待ちしています。

●教育文化課
TEL088-621-3055 FAX088-621-3056

野菜料理を+1

野菜摂取量UPをめざして

半田そうめんとすだちのチヂミ

★野菜使用量175g エネルギー450kcal(1人分)

- ① そうめんを茹でて、小さく切る。
- ② オクラを茹でて小口切りにし、ニラ、にんじん、長いものを細切りにする。
- ③ ①、②、③と、もやしを混ぜ合わせる。
- ④ ごま油をひいたフライパンで焼く。
- ⑤ すりおろしたすだちの皮を上につけて、ひっくり返して弱火で焼く。
- ⑥ レタス、トマトと皿に盛り付けて完成。

【材料(1人分)】 ●半田そうめん50g ●オクラ20g ●ニラ20g ●にんじん20g ●長いも30g ●もやし50g ●すだち適量 ●レタス25g ●トマト40g ●スライスチーズ1/2枚 ●卵1/2個 ●片栗粉 大さじ3 ●鶏ガラスープ 大さじ1

〔レシピ提供〕平成28年度「野菜たっぷり料理レシピコンクール」応募作品より

